



What's up, OITA!

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《VOL.94》

2020年

12月発行



大分の写真 ふるさと

由布市



庄内神楽

太鼓や笛の音に合わせ、神話を題材にした勇壮でユーモラスな踊り



庄内梨

庄内では秋に国道脇に農園の直売所が並び、新鮮な梨を購入できる

国東市



弥生のムラ

安国寺集落遺跡公園 弥生時代の生活を遊びながら体験



タコ飯

生のタコと一緒に炊いたご飯はタコの旨味がしっかり出ている

留学生スタディツアー

県内の留学生に大分県についての理解を深めてもらい、将来母国と大分県との架け橋となってもらため、国際政策課が毎年実施しているものです。

11/21(土)竹田市・九重町

11月21日(土)は、午前中は九重町のタデ原湿原を散策し、午後は竹田市に9月にオープンした野外劇場「TAOの丘」で、日本の伝統的な楽器である和太鼓を使用したパフォーマンスを鑑賞しました。屋外での活動が多かったため天気悪化が危ぶまれましたが、幸い好天に恵

まれ、地域の魅力を満喫するツアーとなりました。



タデ原湿原の自然に包まれる

雄大な阿蘇の大自然を背景に、TAOの演奏も驚くほど素晴らしかったです。和太鼓と自然の一体感を感じました。



(別府大学4年生)

11/28(土) 日田市酒蔵ツアー

また、11月28日(土)には、大分県酒造組合と連携し、酒蔵ツアーで日田市を訪れました。午前中は三和酒類(株)のいいちこ日田蒸留所を見学し、大分県産麦焼酎の製造工程や広報戦略等について学びました。午後は薫長(くんちょう)酒造(株)の酒蔵を見学し、日本酒の製造過程や歴史等について学びました。また、試飲の機会を設け、

多くの学生が初めて味わう焼酎・日本酒の味を楽しんでいました。



薫長酒造(株) 酒蔵見学の様子

どちらのお酒も飲みやすく、九州エリアを訪れる人にはピッタリのお酒。長い歴史を誇りに思います。



(APU2年生)

「大分の美味しい！」を伝える

農林水産物 P R 動画制作

Theおまつ

あなたの思いをカタチに。



新たに、海外のバイヤーや消費者の皆さまに向けて、大分県の農林水産物を P R する動画を制作しました。

動画制作の経緯

今年度は、農林水産物の輸出について、コロナ禍のため海外渡航を伴う商談や現地展示会への出展等に影響が出ていますが一方でオンラインでの商談会等の機会も増えています。

そこで、海外に向けて大分県の農林水産物を効果的に P R するため動画を制作しました。



かんしょ

乾しいたけ

養殖クロマグロ

梨

牛肉

養殖ブリ



生産者・伝統文化との共演

動画は、海外バイヤー向けと現地消費者向けの2種類制作し、バイヤー向けでは、産地の様子や生産者の想いを盛り込み、消費者向けでは、日本らしさを表現するため、書道の動きや三味線の音など日本文化を織り交ぜる等の工夫も凝らしています。



かんしょ

また、多くの国の方々にご覧いただけるよう、英語、中国語（繁体字、簡体字）にも対応しています。



マグロの刺身

今後、オンライン商談や現地量販における販売促進活動の機会等に活用するとともに、広く国内外の皆さまにもご覧いただけるよう本県ホームページにも掲載しています。是非、一度ご覧ください！

大分県の農林水産物は、アジアをはじめ、北米や欧州などにも輸出され、現地量販店や飲食店で取り扱われています。

街で見かけたときは是非食べてみてね！



乾しいたけ

https://theoita.com/eng_product/ (英語)



※画面上部で中国語（繁体字、簡体字）に切替え可能

Theおまかせ
あなたの思いをカタチに。





津久見市四浦半島の河津桜

津久見市からのお知らせ



津久見市にある四浦地区では、2月に入ると早くも桜の便りが届きます。

四浦地区には、現在河津桜が5000本以上あり、大分県内では最大の河津桜の名所となっています。例年、2月の中旬に開花の便りが聞こえてきて、中旬頃には見頃を迎えます。2月中は河津桜の花を楽しむことができることと思います。

四浦地区が河津桜の名所となるきっかけとなったのは、平成16年8月に台風16号で大きな被害を受けたからでした。台風被害からの復興をアピールし、地域の活性化につなげようと、平成17年に、四浦地区の住民の方々が中心となり、以前から検討していた河津桜の植樹を地域内の沿道などに始めていきました。

植え始めてからはシカの食害などの困難に直面しましたが、地区の方々の粘り強い活動や、善意の苗木が贈られるなどにより、それらを乗り越えながら植樹や管理を続けた結果、年々本数が増え、現在では約5000本以上が咲き誇る大分県はもとより西日本有数の河津桜のスポットとなりました。

その後、観光の団体客の受け入れを皮切りに、平成25年から「豊後水道河津桜まつり」が行われるようになりました。

天気の良い日は、豊後水道の海の青い色に、沿道に咲いた河津桜のピンクが良く映えて、よりいっそう美しさを増します。

一足早い春の訪れを四浦で感じてみませんか？



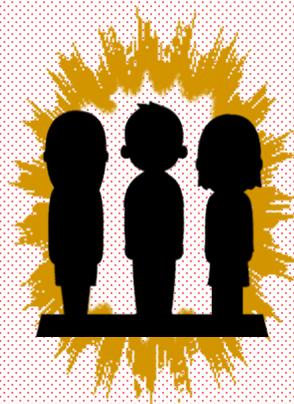
県内のニュース(11月)

11/8 進撃の巨人キャラクター銅像

(日) 日田のダムに登場

人気漫画の「進撃の巨人」に登場する主要キャラクター3人の等身大銅像が、日田市大山町西大山の大山ダムでお披露目されました。除幕式には漫画の作者で同町出身の諫山創(34)(イサヤマハジメ)さんが駆け付け、ファンらと完成を祝いました。

銅像は主人公のエレンと、ミカサ、アルミン。少年期に初めて巨人に遭遇した場面を再現し、大山ダムを見上げる構図です。今後さらにJR日田駅前広場に人気キャラクターであるリヴァイの銅像が設置される予定です。



11/15 大分車いすマラソン2020

(日) 国内選手限定で開催

大分車いすマラソンが15日、大分県庁前～王子港町～佐賀関方面～大分市営陸上競技場のコースで行われました。新型コロナウイルスの影響で国内選手のみで実施されたものです。男子は既に東京パラリンピック代表に内定している26歳の鈴木朋樹＝トヨタ自動車＝が独走態勢を築き、1時間22分2秒で初優勝しました。女子は土田和歌子(46)＝八千代工業＝が1時間39分42秒で制しました。



11月 高校生スポーツ

野球・サッカー・ラグビー・駅伝

- 駅伝**：1日、男子第71回・女子第36回県高校駅伝大会では東明が6年連続で男女アベック優勝。12月の全国大会へ。
- ラグビー**：8日、第100回全国高校ラグビー大会県予選では東明が舞鶴との息詰まる熱戦を制し、2年連続2回目の優勝。
- 野球**：11日、第147回九州地区高等学校野球大会大分県予選で明豊が頂点に立ち、九州大会では4強入りしました。
- サッカー**：15日、第99回全国高校サッカー選手権県大会では日本文理大学附属が優勝。12月の全国大会へ。



国際交流員 旬な情報をお届け!

From our Reporter



シェ シンラン
(Xie Xin Lan)

11月の中旬に、初めて秋の耶馬溪を堪能できました。以前、耶馬溪の競秀峰を登ったことはありますが、その日の前日に雪が降ったため、両足震えながらベタベタした雪と前年の一年分の落ち葉の散り敷かれた山道を登り、堅雪歩きの大変な記憶しか残りませんでした。

自分はどれくらい運動神経のないかを思い知らされ、もう二度と残雪の競秀峰を登らないよう決意しました。というわけで、今回は秋空の下での散歩で済ませ、秋色に染まった競秀峰を地面から快適に楽しむことができました。秋の訪れは短いから、できる限り季節の風物詩を感じたいと思います。

やばけい けいしゅうほう 耶馬溪 ～秋色に染まった競秀峰～



あなたの活動を世界に紹介しませんか？

県人会の活動（懇親会等）や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！

（様式は任意です）

【記事提供／お問い合わせ先】

国際政策課 担当：重石、松田

【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp



(公社)ツーリズムおおいた
<https://www.visit-oita.jp/>

最新の観光情報は
こちらのHPを
ご覧ください！

